

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成23年1月27日(2011.1.27)

【公開番号】特開2009-169253(P2009-169253A)

【公開日】平成21年7月30日(2009.7.30)

【年通号数】公開・登録公報2009-030

【出願番号】特願2008-9174(P2008-9174)

【国際特許分類】

G 0 9 G 5/00 (2006.01)

H 0 4 N 5/00 (2011.01)

G 0 9 G 5/10 (2006.01)

G 0 9 G 5/02 (2006.01)

【F I】

G 0 9 G 5/00 5 1 0 V

H 0 4 N 5/00 A

G 0 9 G 5/00 5 1 0 S

G 0 9 G 5/10 B

G 0 9 G 5/02 Z

G 0 9 G 5/00 5 5 0 A

【手続補正書】

【提出日】平成22年12月7日(2010.12.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 及び第 2 のディスプレイを有する表示装置であって、
前記第 1 のディスプレイの表示特性に係る表示特性パラメータを設定する設定手段と、
前記設定手段により設定された表示特性パラメータを用いて、前記第 1 のディスプレイの表示制御を行う第 1 の表示制御手段と、

前記第 2 のディスプレイに表示されるデータの内容に応じて、前記第 2 のディスプレイの表示特性を前記第 1 のディスプレイの表示特性と連動させるか否かを判定する判定手段と、

前記判定手段により連動させると判定された場合は、前記第 2 のディスプレイの表示特性パラメータを前記第 1 のディスプレイの表示特性パラメータに対応するパラメータに設定し、前記判定手段により連動させないと判定された場合は、前記第 2 のディスプレイの表示特性パラメータを前記第 1 のディスプレイの表示特性パラメータでデータを表示した場合に比べてユーザの認識度合いを高めるようなパラメータに設定して、前記第 2 のディスプレイの表示制御を行う第 2 の表示制御手段とを備えることを特徴とする表示装置。

【請求項 2】

第 1 及び第 2 のディスプレイを有する表示装置であって、
前記第 1 のディスプレイの表示特性に係る表示特性パラメータを設定する設定手段と、
前記設定手段により設定された表示特性パラメータを用いて、前記第 1 のディスプレイの表示制御を行う第 1 の表示制御手段と、

ユーザの指示にしたがって前記表示装置を操作するための操作手段と、

前記操作手段による操作の内容に応じて、前記第 2 のディスプレイの表示特性を前記第

1 のディスプレイの表示特性と連動させるか否かを判定する判定手段と、

前記判定手段により連動させると判定された場合は、前記第 2 のディスプレイの表示特性パラメータを前記第 1 のディスプレイの表示特性パラメータに対応するパラメータに設定し、前記判定手段により連動させないと判定された場合は、前記第 2 のディスプレイの表示特性パラメータを前記第 1 のディスプレイの表示特性パラメータでデータを表示した場合に比べてユーザの認識度合いを高めるようなパラメータに設定して、前記第 2 のディスプレイの表示制御を行う第 2 の表示制御手段とを備えることを特徴とする表示装置。

【請求項 3】

前記第 2 の表示制御手段は、前記判定手段により連動させないと判定された場合は、前記第 2 のディスプレイの表示特性パラメータを予め定められた値に設定することを特徴とする請求項 1 または請求項 2 に記載の表示装置。

【請求項 4】

前記第 2 の表示制御手段は、前記判定手段により連動させると判定された場合において、前記第 1 のディスプレイの表示が行われていなければ前記第 2 のディスプレイの表示特性パラメータを予め定められた値に設定することを特徴とする請求項 1 から請求項 3 までのいずれか一項に記載の表示装置。

【請求項 5】

前記第 1 及び第 2 の表示制御手段は、それぞれ輝度、コントラスト、色温度、色あい、色の濃さのうちの少なくとも一つの表示特性パラメータを用いて表示制御を行うことを特徴とする請求項 1 から請求項 4 までのいずれか一項に記載の表示装置。

【請求項 6】

前記判定手段は、前記第 2 のディスプレイに表示されるデータが緊急警報情報、ニュース速報、視聴予約情報、録画予約情報、エラーメッセージのいずれかである場合に、前記第 2 のディスプレイの表示特性パラメータを前記第 1 のディスプレイの表示特性パラメータと連動させないと判定することを特徴とする請求項 1 に記載の表示装置。

【請求項 7】

前記判定手段は、前記操作手段による操作が前記第 2 のディスプレイに対する操作であって、かつ前記第 1 のディスプレイに表示されているデータと直接的に関係のない操作である場合に、前記第 2 のディスプレイの表示特性パラメータを前記第 1 のディスプレイの表示特性パラメータと連動させないと判定することを特徴とする請求項 2 に記載の表示装置。

【請求項 8】

第 1 及び第 2 のディスプレイを有する表示装置の制御方法であって、

前記第 1 のディスプレイの表示特性に係る表示特性パラメータを設定する設定ステップと、

前記設定ステップで設定された表示特性パラメータを用いて、前記第 1 のディスプレイの表示制御を行う第 1 の表示制御ステップと、

前記第 2 のディスプレイに表示されるデータの内容に応じて、前記第 2 のディスプレイの表示特性を前記第 1 のディスプレイの表示特性と連動させるか否かを判定する判定ステップと、

前記判定ステップで連動させると判定された場合は、前記第 2 のディスプレイの表示特性パラメータを前記第 1 のディスプレイの表示特性パラメータに対応するパラメータに設定し、前記判定ステップで連動させないと判定された場合は、前記第 2 のディスプレイの表示特性パラメータを前記第 1 のディスプレイの表示特性パラメータでデータを表示した場合に比べてユーザの認識度合いを高めるようなパラメータに設定して、前記第 2 のディスプレイの表示制御を行う第 2 の表示制御ステップとを備えることを特徴とする制御方法。

【請求項 9】

第 1 及び第 2 のディスプレイを有する表示装置の制御方法であって、

前記第 1 のディスプレイの表示特性に係る表示特性パラメータを設定する設定ステップ

と、

前記設定ステップで設定された表示特性パラメータを用いて、前記第1のディスプレイの表示制御を行う第1の表示制御ステップと、

ユーザの指示にしたがって前記表示装置を操作するための操作ステップと、

前記操作ステップによる操作の内容に応じて、前記第2のディスプレイの表示特性を前記第1のディスプレイの表示特性と連動させるか否かを判定する判定ステップと、

前記判定ステップで連動させると判定された場合は、前記第2のディスプレイの表示特性パラメータを前記第1のディスプレイの表示特性パラメータに対応するパラメータに設定し、前記判定ステップで連動させないと判定された場合は、前記第2のディスプレイの表示特性パラメータを前記第1のディスプレイの表示特性パラメータでデータを表示した場合に比べてユーザの認識度合いを高めるようなパラメータに設定して、前記第2のディスプレイの表示制御を行う第2の表示制御ステップとを備えることを特徴とする制御方法。

【請求項10】

前記第2の表示制御ステップは、前記判定ステップで連動させないと判定された場合は、前記第2のディスプレイの表示特性パラメータを予め定められた値に設定することを特徴とする請求項8または請求項9に記載の制御方法。

【請求項11】

前記第2の表示制御ステップは、前記判定ステップで連動させると判定された場合において、前記第1のディスプレイの表示が行われていなければ前記第2のディスプレイの表示特性パラメータを予め定められた値に設定することを特徴とする請求項8から請求項10までのいずれか一項に記載の表示装置。

【請求項12】

前記第1及び第2の表示制御ステップは、それぞれ輝度、コントラスト、色温度、色あい、色の濃さのうちの少なくとも一つの表示特性パラメータを用いて表示制御を行うことを特徴とする請求項8から請求項11までのいずれか一項に記載の制御方法。

【請求項13】

前記判定ステップは、前記第2のディスプレイに表示されるデータが緊急警報情報、ニュース速報、視聴予約情報、録画予約情報、エラーメッセージのいずれかである場合に、前記第2のディスプレイの表示特性パラメータを前記第1のディスプレイの表示特性パラメータと連動させないと判定することを特徴とする請求項8に記載の制御方法。

【請求項14】

前記判定ステップは、前記操作ステップによる操作が前記第2のディスプレイに対する操作であって、かつ前記第1のディスプレイに表示されているデータと直接的に関係のない操作である場合に、前記第2のディスプレイの表示特性パラメータを前記第1のディスプレイの表示特性パラメータと連動させないと判定することを特徴とする請求項9に記載の制御方法。

【請求項15】

第1及び第2の表示領域を有する表示装置であって、

前記第1の表示領域の表示特性に係る表示特性パラメータを設定する設定手段と、

前記設定手段により設定された表示特性パラメータを用いて、前記第1の表示領域の表示制御を行う第1の表示制御手段と、

前記第2の表示領域に表示されるデータの内容に応じて、前記第2の表示領域の表示特性を前記第1の表示領域の表示特性と連動させるか否かを判定する判定手段と、

前記判定手段により連動させると判定された場合は、前記第2の表示領域の表示特性パラメータを前記第1の表示領域の表示特性パラメータに対応するパラメータに設定し、前記判定手段により連動させないと判定された場合は、前記第2の表示領域の表示特性パラメータを前記第1の表示領域の表示特性パラメータでデータを表示した場合に比べてユーザの認識度合いを高めるようなパラメータに設定して、前記第2の表示領域の表示制御を行う第2の表示制御手段とを備えることを特徴とする表示装置。

【請求項 16】

第 1 及び第 2 の表示領域を有する表示装置であって、
前記第 1 の表示領域の表示特性に係る表示特性パラメータを設定する設定手段と、
前記設定手段により設定された表示特性パラメータを用いて、前記第 1 の表示領域の表示制御を行う第 1 の表示制御手段と、
ユーザの指示にしたがって前記表示装置を操作するための操作手段と、
前記操作手段による操作の内容に応じて、前記第 2 の表示領域の表示特性を前記第 1 の表示領域の表示特性と連動させるか否かを判定する判定手段と、
前記判定手段により連動させると判定された場合は、前記第 2 の表示領域の表示特性パラメータを前記第 1 の表示領域の表示特性パラメータに対応するパラメータに設定し、前記判定手段により連動させないと判定された場合は、前記第 2 の表示領域の表示特性パラメータを前記第 1 の表示領域の表示特性パラメータでデータを表示した場合に比べてユーザの認識度合いを高めるようなパラメータに設定して、前記第 2 の表示領域の表示制御を行う第 2 の表示制御手段とを備えることを特徴とする表示装置。

【請求項 17】

第 1 及び第 2 の表示領域を有する表示装置の制御方法であって、
前記第 1 の表示領域の表示特性に係る表示特性パラメータを設定する設定ステップと、
前記設定ステップで設定された表示特性パラメータを用いて、前記第 1 の表示領域の表示制御を行う第 1 の表示制御ステップと、
前記第 2 の表示領域に表示されるデータの内容に応じて、前記第 2 の表示領域の表示特性を前記第 1 の表示領域の表示特性と連動させるか否かを判定する判定ステップと、
前記判定ステップで連動させると判定された場合は、前記第 2 の表示領域の表示特性パラメータを前記第 1 の表示領域の表示特性パラメータに対応するパラメータに設定し、前記判定ステップで連動させないと判定された場合は、前記第 2 の表示領域の表示特性パラメータを前記第 1 の表示領域の表示特性パラメータでデータを表示した場合に比べてユーザの認識度合いを高めるようなパラメータに設定して、前記第 2 の表示領域の表示制御を行う第 2 の表示制御ステップとを備えることを特徴とする制御方法。

【請求項 18】

第 1 及び第 2 の表示領域を有する表示装置の制御方法であって、
前記第 1 の表示領域の表示特性に係る表示特性パラメータを設定する設定ステップと、
前記設定ステップで設定された表示特性パラメータを用いて、前記第 1 の表示領域の表示制御を行う第 1 の表示制御ステップと、
ユーザの指示にしたがって前記表示装置を操作するための操作ステップと、
前記操作ステップによる操作の内容に応じて、前記第 2 の表示領域の表示特性を前記第 1 の表示領域の表示特性と連動させるか否かを判定する判定ステップと、
前記判定ステップで連動させると判定された場合は、前記第 2 の表示領域の表示特性パラメータを前記第 1 の表示領域の表示特性パラメータに対応するパラメータに設定し、前記判定ステップで連動させないと判定された場合は、前記第 2 の表示領域の表示特性パラメータを前記第 1 の表示領域の表示特性パラメータでデータを表示した場合に比べてユーザの認識度合いを高めるようなパラメータに設定して、前記第 2 の表示領域の表示制御を行う第 2 の表示制御ステップとを備えることを特徴とする制御方法。